

受理番号	受理年月日	件 名 及 び 要 旨	提 出 者	送 付 委員会名
29年 第7号	29.11.27	<p>精神障害者の保健福祉充実に関する陳情</p> <p>県内の精神障害者及び家族が直面している課題について、早期に且つ着実な解決を願い陳情書を提出する。</p> <p>陳情項目の全ては過年度から永年継続するものであり、県が主導して策定している「新しいばらき障害者プラン」や「茨城県保健医療計画」にその解決すべき方向は広く県民に知らされている。</p> <p>については下記陳情事項の実現に向けて関係機関への働きかけをお願いする。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>1 学生・学校職員及び保護者への精神障害（者）に関する啓発について</p> <p>統合失調症など思春期に発症する精神疾患（精神障害）への偏見は就学期における教育の機会が極端に少ないことに起因している。</p> <p>「学校保健・学校安全管理の手引き」は具体的な対処方法には触れておらず、現場の教師・生徒本人が発症時に混乱をきたし、父母への啓発の少なさも手伝って、早期発見・早期治療につながらず、社会参加が遅れる大きな要因になっている。</p> <p>教育現場での実践的な対応を手助け出来る教育プログラムを作成し、計画的に実施していただきたい。また、教育プログラムの作成に際しては、専門家と共に当事者の生活実態を把握している茨城県精神保健福祉会連合会も参画させること。</p>	<p>一般社団法人 茨城県精神保健福祉会連合会 会長 古池 源造</p>	<p>文教警察</p>